

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読み下さい。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

●はじめに

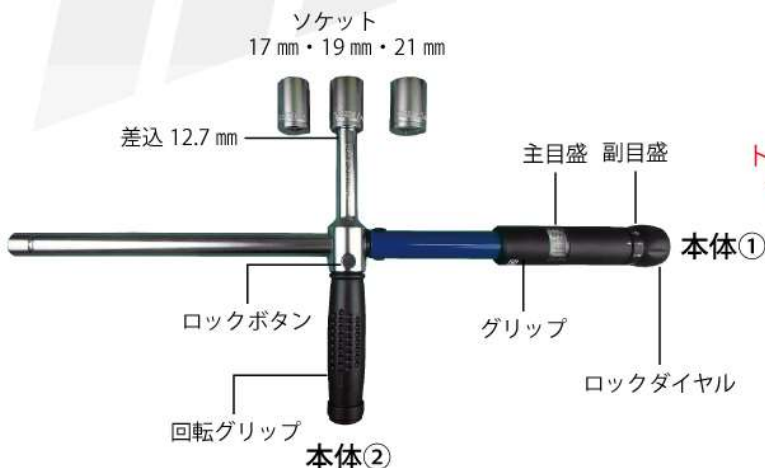
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。

警告

- ・本製品は正回転のみとなり逆回転の測定は出来ません。
- ・必ず測定範囲内でご使用下さい。測定範囲を超える使用は本体が破損致します。
- ・本製品に変換アダプター、エクステンションバーを接続して使用すると測定誤差が生じます。
- ・トルク値を設定する前にグリップのロックが解除状態になっているか必ず確認してからグリップを回転させてください。故障の原因になります。
- ・測定するボルトナットのトルク値は修理書等をご確認の上、ご使用下さい。
- ・設定トルク値に達した後は、力を加え続けしないで下さい。
力を加え続けるとオーバートルクとなり故障の原因になります。
- ・クロストルクレンチを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。
破損や変形を生じ、精度に誤差が生じ、故障の原因となります。
- ・可動部、回転部に指を挟まないよう十分注意してご使用下さい。
- ・使用対象のボルトナットの規定トルクが、トルクレンチ測定範囲の20～80%内でご使用下さい。
測定範囲の20～80%内のトルク精度は±4%となります。

●各部名称・仕様

トルク使用範囲：70～170 Nm



● 出荷時点検記録

表示	実測	誤差
70 N・m	N・m	%
120 N・m	N・m	%
170 N・m	N・m	%

● クロスレンチの使い方

(写真 1)



1. 本体②の穴に突起があります。(写真 1)

(写真 2)



2. 本体②の突起を本体①の溝に合わせて本体②のロックボタンを押しながら穴に入れて下さい。

(写真 3)



3. 一番奥のクロスレンチ使用位置まで通して「カチッ」とロックが掛かる事を確認して下さい。

(写真 4)



4. 本体②にソケットを差し込み、ホイールナットにセットします。本体②の回転グリップを持ち本体①を回転させるとホイールナットの仮締め、取り外しが素早く出来ます。(写真 4)

⚠ 注意

- ・ホイールナットを締める時に、「カチッ」と音がしたり引っ掛かる感覚がありますが製品の異常ではありません。
- ・ハンマー等で打撃を加えないで下さい。足で踏んだりパイプの継ぎ足しは絶対にしないで下さい。締め過ぎにご注意ください。
- ・クロスレンチの状態ですトルクレンチとして使用しないで下さい。

● トルクレンチの使い方

(写真 5)



1. クロスレンチの使い方 1.2. までは同様です。一番手前のトルクレンチ使用位置まで通して「カチッ」とロックが掛かる事を確認して下さい。

(写真 6)



↑ ロック解除

↓ ロック

2. ロックダイヤルを押しながら回す事によりトルクの設定が出来ます。締め付けたいトルクまでロックダイヤルを回して下さい。

(写真 7)



主目盛
100

(写真 8)



主目盛
100と110の
中間



副目盛
0



副目盛
6

3. 例えば 100 Nm の時は、副目盛の 0 の位置と主目盛 100 の赤い線が重なるように合わせて下さい。(写真 7) 106 Nm にする時は、副目盛を 6 に合わせて下さい。(写真 8)

⚠ 警告

※締め付ける時は必ずグリップの中央部分を握ってグリップの中心に力が掛かるように締め付けて下さい。



※グリップの中央部分以外を握って締めたり、クロスレンチの状態です締めたりすると、締め付けトルク値が足りず重大な事故につながる恐れがあります。